吸収合併に係る事後開示書面

(会社法第801条第1項および会社法施行規則第200条に基づく書面)

2020年1月27日 株式会社ダイキアクシス

株式会社ダイキアクシス 代表取締役 大亀 裕

株式会社ダイキアクシス(以下、「当社」といいます。)は、2019年12月31日を効力発生日として、当社を吸収存続会社、DHアクア株式会社(以下、「DHアクア」といいます。)を吸収合併消滅会社とする吸収合併(以下、「本件吸収合併」といいます。)を行いました。本件吸収合併に関し、会社法第801条第1項および会社法施行規則第200条に定める事項は下記のとおりです。

- 1. 吸収合併が効力を生じた日 2019 年 12 月 31 日
- 2. 吸収合併消滅会社における法定手続きの経過
 - (1) 吸収合併をやめることの請求 本吸収合併は、会社法第784条の2に掲げる場合に該当しないため、該当すべき事項はありません。
 - (2) 反対株主の株式買取請求 吸収消滅会社である DH アクアは、当社の完全子会社であったため、反対株主の買取請求について該当すべき事項はありません。
 - (3) 新株予約権買取請求 吸収合併消滅会社である DH アクアは、新株予約権を発行していなかったため、該当すべき事項はありません。
 - (4) 債権者の異議

吸収合併消滅会社である DH アクアに対し、異議を述べた債権者はありませんでした。なお、 DH アクアは、2019 年 11 月 20 日付で官報に公告を行うとともに、同日付で電子公告を行いました。

- 3. 吸収合併存続会社における法定手続きの経過
 - (1) 吸収合併をやめることの請求 本吸収合併は、会社法第796条第2項の規定に基づく簡易合併であるため、株主の差止請求 権はありません。
 - (2) 反対株主の株式買取請求 本吸収合併は、会社法第796条第2項の規定に基づく簡易合併であるため、反対株主の株式 買取請求権はありません。

(3) 債権者の異議

当社は、会社法第799条第2項および第3項の規定に基づき、2019年11月20日付の官報および同日付の電子公告において、債権者に対し、本件吸収合併に対する意義申述の公告を行いましたが、異議申述期限までに債権者からの異議の申し出はありませんでした。

4. 吸収合併により吸収合併存続会社が吸収合併消滅会社から承継した重要な権利義務に関する事項

当社は DH アクアの資産・負債およびその他の権利義務の一切を承継しました。

- 5. 会社法第 782 条第 1 項の規定により吸収合併消滅会社が備え置いた書面 別紙のとおりです。
- 6. 会社法第 921 条の変更の登記をした日 2020 年 1 月 7 日
- 7. その他の重要事項 該当事項はありません。

吸収合併に係る事前開示書面

(会社法第794条第1項および会社法施行規則第191条に基づく書面)

2019年10月18日 株式会社ダイキアクシス

株式会社ダイキアクシス 代表取締役 大亀 裕

株式会社ダイキアクシス(以下、「当社」といいます。)は、2019 年 10 月 18 日付で、当社の完全子会 社である DH アクア株式会社(以下、「DH アクア」といいます。)との間で締結した吸収合併契約に基づ き、2019 年 12 月 30 日を効力発生日として、当社を吸収存続会社、DH アクアを吸収合併消滅会社と する吸収合併(以下、「本件吸収合併」といいます。)を行うことといたしました。本件吸収合併に関し、会 社法第 794 条第 1 項および会社法施行規則第 191 条に定める事項は下記のとおりです。

1. 吸収合併契約の内容

2019年10月18日付で当社とDHアクアが締結した吸収合併契約書は別紙1のとおりです。

2. 合併対価の相当性に関する事項

DH アクアが当社の完全子会社であることから、本件吸収合併に際して、株式その他の金銭等の交付は行いません。

- 3. 吸収合併に係る新株予約権の定めの相当性に関する事項 該当事項はありません。
- 4. 吸収合併消滅会社に関する事項

DH アクアの最終事業年度に係る計算書類等は、別紙2のとおりです。

なお、最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象は生じておりません。

5. 吸収合併存続会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象

最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担、その他の会社財産の状況に 重要な影響を与える事象は生じておりません。

6. 吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

本件吸収合併効力発生後の当社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。 また、本件吸収合併後の当社の収益状況およびキャッシュ・フローの状況について、当社の債務の 履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。従いまして、本件吸収合併 後における当社の債務について履行の見込みがあると判断いたします。

7. 事前開示開始後の上記各事項の変更

本事前開示開始日以降、上記事項に変更がありましたら、ただちに開示いたします。

吸収合併契約書





合併契約書

株式会社ダイキアクシス(愛媛県松山市美沢 1-9-1。以下、「甲」という。)および DH アクア株式会社(愛媛県松山市美沢 1-9-1。以下、「乙」という。)は、合併に関し、次のとおり契約を締結する。

第1条 (合併の方式)

甲および乙は甲を存続会社、乙を消滅会社として合併する。

第2条 (効力発生日)

合併の効力発生日(以下、「効力発生日」という。)は、2019 年 12 月 31 日とする。ただし、合併手続進行上の必要その他の事由により、甲乙協議のうえ、これを変更することができる。

第3条 (株式等の割当て)

甲は合併に際して、乙の株主に対して、株式の割当てその他一切の対価の交付を行わないものとする。

第4条 (増加する資本金および準備金の額等)

甲は合併に際して、資本員および準備金の額等を増加しないものとする。

第5条 (権利義務の承継)

乙が所有する一切の資産、負債および権利義務を効力発生日に甲に引き継ぎ、甲はこれを承継する。

第6条 (善管注意義務)

甲および乙は、本契約締結の日から効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって業務の執行および財産の管理運営を行うものとし、その財産および権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、あらかじめ甲乙協議の上、これを行う。

第7条 (従業員の引き継ぎ)

- 1 甲は、効力発生日をもって、乙の従業員全員を甲の従業員として引き継ぐ。
- 2 乙の従業員の退職金計算にまつわる勤続年数については、乙における勤続年数を通算し、その他の事項については、甲乙協議の上決定する。

第8条 (解散費用)

効力発生日以降において、乙の解散に必要な費用は、すべて甲の負担とする。

第9条 (合併条件の変更等)

本契約締結の日から効力発生日に至る間において、天災地変その他の事由により。甲または乙の資産もしくは経営状態に重大な変動を生じたときは、甲乙協議のうえ、合併条件を変更し、または、本契約を解除することができる。

第10条 (規定外条項)

本契約に定めるもののほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い甲乙協議のうえ、これを決定する。

以上、本契約の成立を証するため、本書1通を作成し、甲乙記名押印のうえ、甲が保有し、 乙は原本の写しを保有するものとする。

2019年10月18日



甲 愛媛県松山市美沢 1-9-1株式会社 ダイキアクシス代表取締役社長 大亀 裕

乙 愛媛県松山市美沢 1-9-1 DH アクア株式会社

代表取締役社長 中山 繁樹





計算書類等

貸借対照表

(2018年12月31日現在)

DHアクア株式会社		(2010 + 12)	,1 or H	シビルノ					(畄	(位:円)
科目		金額		——— 科		目			金	額
(資産の部)				(貨	債債の	郭)				,,,,
I 流動資産		605,960,742	I 流動負	負債					10,	700,796
現金及び預	金	97,247,503	エ	事	未	ŧ	払	金	2,	146,664
売掛	金	7,682,212	未		担	4		金		16,934
貯蔵	品	805,000	未	払	法	人	税	等	8,	315,900
未 収 入	金	226,027	未	払	消	費	税	等		209,900
短 期 貸 付	金	500,000,000	預		ŋ			金		11,398
Ⅲ固定資産		229,485,987	Ⅱ 固定負	債					817,	905,038
1.有形固定資産		19,413,603	繰	延	税	金	負	債		072,384
構築	物	3,831,201	修	繕	弓	1	当	金	607,	832,654
機械及び装	置	15,463,365								
土	地	119,037	負	債		合		計	828,	605,834
2.無形固定資産		0		(純	資産の	部)				
3.投資その他の資産		210,072,384	I 株主資	本					6,	840,895
繰 延 税 金 資	産	210,072,384	1.資本	金					5,	000,000
				剰余金					<u> </u>	021,056
				剰余金			T.1 A		har .	180,161
			_	の 他 彙 越		益剰	剰余	: 金 金	1	180,161 180,161
			Ⅱ 評価・打			12 米リ	木 1	址	Δ1,	0
			純	 資	産		 合	計	6.5	840,895
資 産 合	計	835,446,729		· 約				計		446,729

<u>損</u> 益計 算 書 2018 年 11 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日まで

DHアクア株式会社

(単位:田)

\overline{DH}	Y /	ア株式	会社										<u>(単位:円)</u>
			乖	4	E	1					金	額	
I	売			_	Ł				高				7,113,161
II	売		上		٠	原			価				0
		売		上	糸	É	拜	制		益			7,113,161
ш,	販	売 費	及	び		般	管	理	費				242,047
		営		業	4	į	利			益			6,871,114
IV ·	営	÷	業	5	外	収	ζ		益				
		受		取		禾	IJ			息	226,027		
		雑			収					入	38,598		264,625
V	営	1	業	5	外	費	ţ		用				0
		経		常	; ;	Ź	利			益			7,135,739
VI 4	特		別		;	利			益				0
VII	特		別			損		:	失				0
		税	引	前	当	期	純	利		益			7,135,739
		法 人	税、	住	民 税	及	び	事	業	税	8,315,900		
		法	人	税	等	訓	1	整	;	額	0		8,315,900
		当		期	糸	Ĭ	禾	1		益		Δ	1,180,161

販売費及び一般管理費

2018年11月1日から2018年12月31日まで

DHアクア株式会社

(単位:円)

	科		目		金	額
消	耗		P	費		15,680
支	払	手	数	料		124,142
公	租		公	課		102,225
	合		計			242,047

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書 2018 年 11 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日まで

DHアクア株式会社							(単位:円)			
	株主資本									
				利益剰余金						
	資本金	資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金	株主資本合計	純資産合計			
		資本準備金	小紅牛佣玉	繰越 利益剰余金	合計					
前期末残高	5,000,000	3,021,056			/	8,021,056	8,021,056			
当期変動額										
新株の発行										
剰余金の配当										
当期純利益				△ 1,180,161	△ 1,180,161	△ 1,180,161	△ 1,180,161			
その他										
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計				△ 1,180,161	△ 1,180,161	△ 1,180,161	△ 1,180,161			
当期末残高	5,000,000	3,021,056		△ 1,180,161	△ 1,180,161	6,840,895	6,840,895			

個別注記表

重要な会計方針

1. 資産の評価基準および評価方法 たな卸資産

貯蔵品

:最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

無形固定資産

:定率法

:定額法

3. 消費税等の会計処理方法 税抜方式によっております。

会計方針の変更

当該事項はありません。

株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末の発行済株式の総数 普通株式 100 株

(2) 当事業年度末における自己株式の株式数 普通株式 0株

その他の注記

該当事項はありません。